

# 『一心千里』

## 走って見れば、

## 見えてくる

永田 隆一



第20回

羽田空港発着の国際線

が増えてから、アジアへの渡航がかなり気軽に感じるようになってきました。

2週間前も上海へ行ってきました。上海の空はますます霞んでいました。先進国がかつて通った道です。中国政府も、公害・環境への対応を迫られることとなるでしょう。

旧正月春節のお祝いの爆竹で、上海市内で80人が亡くなれば、300件を超す火事を当局が発表していました。なぜかおちろかさを感じてしまっています。そして、いつものことですが、元気に行きかう若者の多いこと。元気をもらって帰国しま

した。

上海近郊の都市で、およそ1000人の従業員

ないかと筆者は考えます。理由は、1年で4割の

理由は、1年で4割の

さて日本。今年1月の有効求人倍率は、東京都で0.7台、埼玉県・神奈川県・千葉県では0.4台でした。かつて「働かざる者、喰うべからず」という言葉がありました。しかし、働きたいのに働く場所がない状態では、この言葉は意味をなしません。

す。羽田空港から、上海(虹橋)空港までは3時間前後でございませう。

《世界で稼ぐ、されど》

ポータルレス(国境のない)社会では、お金が落ちるところ、仕事があるところへ、自ら身を置くしかございませぬ。「世界で稼ぐ、されど、我が故郷(日本)あり」と、

ガボールへ移すと。そして、2012年までに、この製造拠点からの出荷を50%以上にする。

また、全世界に技術開発、プロセスサポート、製造をするために資産を有しておりますが、構造改革の結果をつまびらかにしております。単位は百万米ドルです。北米714、ヨーロッパ94、中国78、東南アジア65、台湾32、韓国5、日本5。

# 遊ばざるもの、働くべからず

を抱える幹部の方に

ますと、昨年1年間で400人の従業員が、より条件のよい企業へ転職していったとぞうです。

中国において、今後5年程度、自動車製造、EMS(製造受託企業)、太陽電池などは急成長を継続するでしょうが、半導体製造は難しいのでは

従業員が入れ替わること

を前提とした場合、製造プロセスフローと検査手法が確立していれば製造ができる業界に限られる

中国において、今後5年程度、自動車製造、EMS(製造受託企業)、太陽電池などは急成長を継続するでしょうが、半導体製造は難しいのでは

私は、中国に渡って元

気に楽しく仕事と人生をエンジョイされている日本の方をたくさん存じております。30代、40代、50代のみならず、20代、60代、70代の方もたくさんおられます。

ほんの少しで良いのです。視野を広げてみませんかという筆者の提案で

当たり前のことに目を向

けてみると、視野が開けてくると思えます。

さて、シリコンバレーに本社を置く、世界最大の半導体製造装置メーカーはホームページで公表しております。現在、顧客の80%以上がアジアであることを鑑みて、半導体製造装置の製造をシン

その国に、投資をする

(資産を置く)ということは、2つのモチベーションがあります。①将来の技術開発の助けになるアイデアを提供してくれ

る、②設備投資を多くしてくれて、装置を大量に購入してくれる。日本から開発拠点もデモ拠点も撤退をして、500万ドル(4億円)しか資産を持たないのには、明確な理由があるのであります。

《発想の転換》

ある実験をする場合、

①太郎君の会社は、いかに良い実験結果を出すかを真剣に考えます。②ジャック君の会社では、1回の実験で100条件の結果を出せないか、そのためのツールを作ること考えます。③李さんの会社では、装置も技術も外国から買ってきます。人材も高給を出して採用してきます。そして実験はしません。

発想が違うのであります。先の言葉にもきくと「遊ばざるもの、働くべからず」と応えてくるのであります。

発想が違うのであります。先の言葉にもきくと「遊ばざるもの、働くべからず」と応えてくるのであります。

(毎月掲載)